

令和2年度のキッコーマン健保組合予算が決定！
令和2年度は納付金が約4億円減る見込み。1億円超の経常黒字に！
65～74歳加入者の1人あたり医療費が4割減ったこと(H29年度比)が影響

キッコーマン健保組合(2月26日開催)の決議内容について

2月26日に開催された健保組合会で、令和2年度保険料率、予算、事業計画などが決議されました。

1. 令和2年度健康保険料の料率

(1)健康保険料率(一般保険料率および調整保険料)

現行通りとする

料率9.2%(事業主負担5.9%+被保険者負担3.3%)

(2)介護保険料率 現行通りとする

料率1.4%(事業主負担0.7%+被保険者負担0.7%)

2. 令和2年度予算

(1)一般勘定(健康保険)

- ①経常収入 19億5,964万円(保険料収入 19億5,175万円など)
- ②経常支出 18億2,075万円(納付金 8億2,563万円、保険給付費 8億6,600万円、保健事業費 1億 84万円など)
- ③経常収支 1億3,889万円の黒字

(2)介護勘定(介護保険)

- ①保険料収入 1億9,630万円
- ②介護納付金 2億3,991万円
- ③不足分対応 準備金5000万円を繰り入れて賄う。

3. 令和2年度事業計画

- (1)重点課題 「前期高齢者(65歳～74歳)の健康増進」
「脳出血・心筋梗塞などの生活習慣病の重症者を減らす」
「加入者の生活習慣を改善する」
- (2)保健事業計画 ●実施施策(「第2期データヘルス計画」にも合致した保健事業を予定)
①63歳・64歳の加入者対象に「電話健康相談サービス」の実施
②「特定保健指導」の拡充
③「キッコーマン被扶養者健診制度」「エクササイズキャンペーン」
「ジェネリック薬差額通知」などの既存施策の促進

医療費などの健保支出の抑制にご協力をお願いします！

- 生活習慣(運動・食生活)の見直し・改善を！
- 年に1度は定期健診受診を！40歳以上の女性は乳がん検診も！
- 要治療の健診結果がでたら、すぐに治療を！

以上